

朝が変われば、毎日が変わる。

時差B12

GO! SMART TSUKIN

東京の朝を、
変えるぜよ。

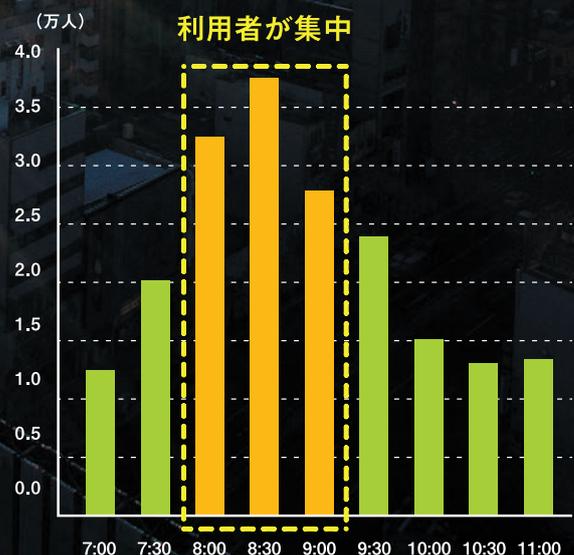


東京の朝を、 変えるぜよ。

一人ひとりが出勤時間を調整して
快適な毎日を送る
「時差Biz」時代の到来です。

「空いている電車は快適で
仕事ははかどる!」
「時差Bizに参加したら、
早く帰れて家族と過ごせた!」
「夕方を有効活用して、友人と会ったり
資格取得の勉強に時間を使えた!」
「子どもの保育園のお迎えに
早く行けて、とても良かった!」

働き方にも、暮らし方にも、
新たな改革を。
さあ、私たちが新しい日常を
つくしましょう!



新宿エリアの鉄道利用者数の時刻分布

【参考】国土交通省、平成24年大都市交通センサス分析調査報告書

Benefits to join | 時差Biz 参加のメリット |

満員電車の混雑緩和は、社会の生産性向上のための重要な課題のひとつです。

東京都では、通勤時間をずらすことによって満員電車の混雑緩和を促進する「時差Biz」を実施中です。

時差Bizは、皆様が一斉に取り組むことにより、大きな効果があることが見込まれます。

皆様のご参加、お待ちしております。



利用者メリット



🚫 満員電車の回避

通勤でのイライラの解消!

🕒 通勤時間の有効活用

空いた電車でメールや新聞のチェック!

☕ プライベートの充実

朝早く出勤して夕方は早く帰宅、
遅め出勤なら朝の時間に趣味や家族のコミュニケーションに!



企業・団体メリット

👍 従業員の働く意欲や生産性の向上

快適な通勤で従業員のストレス軽減! 仕事の生産性もアップ!



時差Bizホームページへの貴社名掲載

参加申し込みをいただくと「参加企業一覧」に貴社名を掲載!



Report Data | 時差Biz 実施レポート |

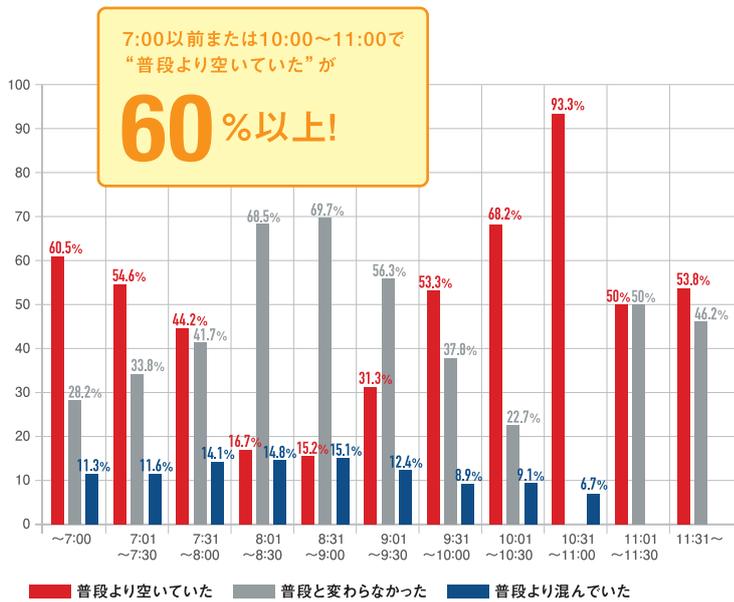
平成29年7月11日から7月25日に初めて実施された時差Biz集中取組期間には、約320社の企業・団体が参加しました。



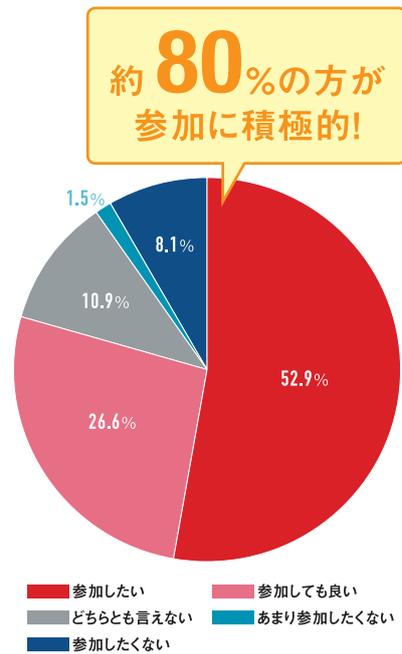
USERS 《利用者編》

時差Bizにご参加いただいた利用者様によるアンケートです。
調査期間は、平成29年7月26日(水)～8月31日(木)。395名の方から回答をいただきました。

Q.1 時差Biz期間中に出勤された時間帯の混雑状況を教えてください

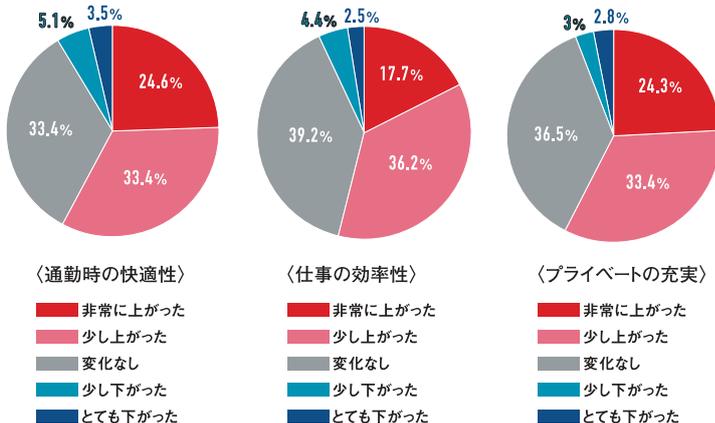


Q.3 来年も時差Bizに参加したいですか



Q.2 時差Biz参加を通して、「通勤時の快適性」、「仕事の効率性」、「プライベートの充実」はどのように変化しましたか

全ての項目において
約60%以上の方が効果を実感!



時差Bizに対するご意見・ご要望

出勤時に空いていると仕事ははかどる。
今後も取組を進めてほしい。(男性)

平日に家族と夕食をともにしたことがなかったが、
時差Bizに参加したことで、早く帰宅し家族と過ごすことができた。(男性)

時差出勤で夕方を有効活用し、友人と会ったり資格取得の勉強に時間を使って大変満足した。(女性)

子どもの保育園のお迎えに早く行けた。
期間中は時間的・精神的な余裕を持つことができてとても良かった。(女性)

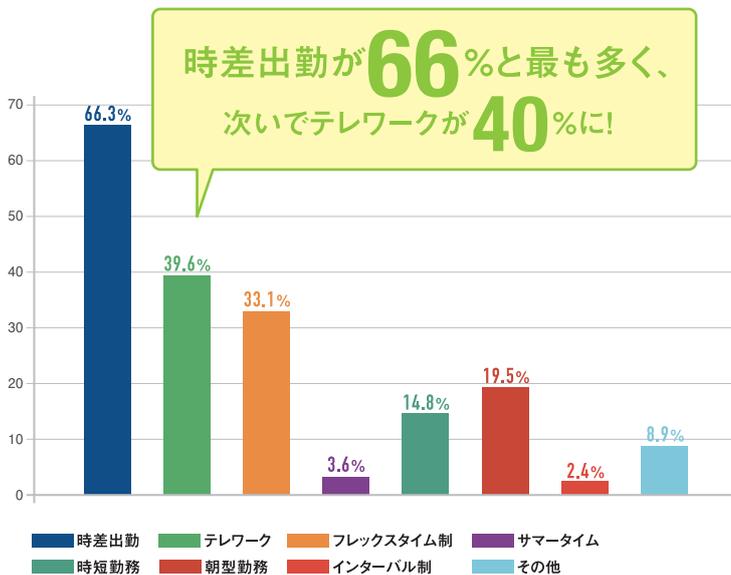
ここでは、利用者および企業・団体の皆様からのアンケート結果をダイジェスト版でレポートします。



COMPANIES・GROUP 《企業・団体編》

時差Bizに参加いただいた企業・団体によるアンケートです。
 調査期間は、平成29年7月26日(水)～8月31日(木)。163社・団体から回答をいただきました。

Q.1 時差Biz期間中に利用した人事制度 (複数回答)《163社/319社》



時差Bizに対する企業の声

実践した社員たちは、
 生産性が上がり、元気に退社し、
 その後の時間を有効活用していた。

参加者の中には、前月よりも残業時間が
 29時間も削減できたものがある。

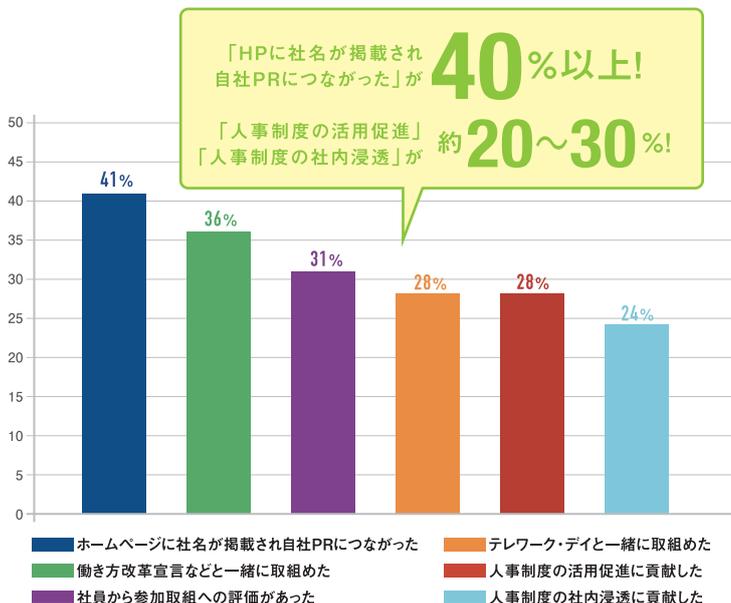
社内アンケートでは
 「帰宅後、家族と一緒に食事ができ喜ばれた」
 等意見があり、次回の参加要望があった。

社員が自身の出勤時間を選択することにより
 自発的な就業スタイルを
 形成するきっかけとなった。

構えすぎることなく導入を進められた。
 従業員からの評判も良い制度であり、
 働き方や生産性を考える良い機会にもなった。

時差Bizが社員共通の話題にもなっていて、
 賛同している自社を少し誇らしく感じていた模様。

Q.2 時差Bizによって得られたこと (複数回答)《163社/319社》



朝が変われば、毎日が変わる。

時差Biz

GO! SMART TSUKIN

東京都では、時差Bizを実施する企業を募集しています。
時差Bizは東京2020大会を見据えて、
継続的に取り組んでいきます。
応募の詳細は、下記の時差Bizホームページをご確認ください。



時差Biz



<https://jisa-biz.tokyo/>

参加企業募集中!



東京都